

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成23年5月26日(2011.5.26)

【公表番号】特表2010-523697(P2010-523697A)

【公表日】平成22年7月15日(2010.7.15)

【年通号数】公開・登録公報2010-028

【出願番号】特願2010-503210(P2010-503210)

【国際特許分類】

A 6 1 K 45/06 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 9/00 (2006.01)

A 6 1 K 38/22 (2006.01)

A 6 1 K 33/24 (2006.01)

A 6 1 K 31/675 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 45/06

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 P 9/00

A 6 1 K 37/24

A 6 1 K 33/24

A 6 1 K 31/675

【手続補正書】

【提出日】平成23年4月8日(2011.4.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも一つの化学療法薬、I R L - 1 6 2 0および場合により賦形剤を含む組成物。

【請求項 2】

前記 I R L - 1 6 2 0 および前記化学療法薬が、同じ組成物の一部分であるか、別々の組成物として与えられるか、またはその双方である、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 3】

前記化学療法薬が、アドリアマイシン、カンプトテシン、カルボプラチン、シスプラチン、シクロホスファミド、ダウノルビシン、 α インターフェロン、 β インターフェロン、 γ インターフェロン、インターロイキン 2、イリノテカン、ドセタキセル、パクリタキセル、トポテカン、5-フルオロウラシルおよびそれらの組合せから成る群より選択される、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 4】

前記化学療法薬が、シスプラチン、シクロホスファミドまたはそれらの組合せである、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 5】

癌を処置するために用いるための、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 6】

前記癌が、充実性腫瘍である、請求項5に記載の組成物。

【請求項7】

前記充実性腫瘍が、卵巣腫瘍、結腸腫瘍、カボジ肉腫、乳房腫瘍、黒色腫、前立腺腫瘍、髄膜腫、肝腫瘍、乳房葉状腫瘍、脳腫瘍、頸部腫瘍、肺腫瘍およびそれらの組合せから成る群より選択される、請求項6に記載の組成物。

【請求項8】

前記 I R L - 1 6 2 0 が、前記充実性腫瘍への血液供給を選択的に増加させる、請求項5～7のいずれか1項に記載の組成物。

【請求項9】

前記腫瘍への前記血液供給の前記増加が、前記充実性腫瘍への前記化学療法薬の送達を増加させる、請求項8に記載の組成物。

【請求項10】

前記 I R L - 1 6 2 0 および前記化学療法薬が、実質的に同時に投与される、請求項5～9のいずれか1項に記載の組成物。

【請求項11】

前記 I R L - 1 6 2 0 および前記化学療法薬が、単一組成物として投与される、請求項10に記載の組成物。

【請求項12】

前記 I R L - 1 6 2 0 および前記化学療法薬が、逐次的に投与される、請求項5～9のいずれか1項に記載の組成物。

【請求項13】

前記化学療法薬が、前記 I R L - 1 6 2 0 の前に投与されるか、又は前記 I R L - 1 6 2 0 が、前記化学療法薬の前に投与される、請求項12に記載の組成物。

【請求項14】

癌の処置のための、請求項1に記載の組成物。